



日本共産党

北区議会議員

のの山けん区政レポート

http://www3.kitanet.ne.jp/~nonoyama/ E-mail nonoyama@kitanet.ne.jp

No.122 2010.5.27

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

普天間 名護市辺野古に「移設」

首相の裏切りに



自公政権時の 計画に逆戻り

沖縄県の米海兵隊普天間基地（宜野湾市）の「移設」問題で鳩山由紀夫首相は23日、沖縄を再訪問し、仲井真弘多知事との会談で「（名護市）辺野古の付近に」と、県内「移設」先を正式に表明しました。昨年総選挙で自公政権時の現行案（辺野古沿岸）を見直し、県外・国外「移設」を公約とした鳩山首相ですが結局、自公政権時の計画に回歸。県民の総意を踏みにじるもので、県民から激しい怒りと抗議の声があがりました。

地元は「遺憾」 「断固反対」

鳩山首相の表明に、仲井真知事は「大変遺憾だ。極めて厳しい。時間をかけて納得のいく解決策をきちんと出していただく



「県内移設」を押し付ける鳩山政権への怒りを示す沖縄県民 県庁前＝23日、名護市

しかない」と受け入れ困難の姿勢を示しました。

会談が行われた県庁前には県民らが約1000人集まり、抗議のシュプレヒコールをあげました。全会派の県議も議会棟前で抗議の座り込みをしました。稲嶺進・名護市長など北部市町村長との会談が行われた名護市内でも市民らが抗議。稲嶺市長は「断固反対する。市民への裏切りだ。怒りを禁じえない」と「実現可能性はゼロに近い」と鳩山首相に伝えました。

社会保障をどうたてなおすか

医療・介護を考えるつどい

6月12日（土）午後6時

岸町ふれあい館 第5集会室

主催：日本共産党北地区委員会 ☎3906-2821

参院議員・党政策委員長・医師

小池あきら



地上戦の傷跡・基地の被害

これが沖縄の現実

のの山区議が沖縄視察報告



視察報告する、のの山区議

22日午後、志茂東ふれあい館で、「沖縄問題を考える」緊急学習報告会（のの山けん事務所主催）が開かれ、23人が参加しました。

第1部は、4月にNHKテレビで放映されたE TV特集「本土に問う〜普天間基地問題の根底〜」の上映。沖縄県民の立場に立って基地問題を解決するために奔走する大田昌秀元県知事の姿に、共感が寄せられました。

第2部は、4月16日から18日まで北区議会・憲法9条を守る会がおこなった沖縄視察について、のの山けん区議がスライドを使って報告しました。

のの山区議は、先の戦争で唯

一地上戦が戦われ、20万人の犠牲者を出した沖縄の歴史、いたるところに米軍基地がおかれ、被害に苦しむ住民の姿、普天間基地のある宜野湾市や辺野古を抱える名護市の市長との懇談などを詳しく報告、「普天間基地は無条件撤去しかない」とのべました。

会場からは「戦争で苦しめられた沖縄にこれ以上の負担の押しつけは許せない」「多くの人に、この事実を伝えてゆきたい」などの意見が寄せられました。



熱心に報告を聞くつどい参加者

後期医療廃止を 国保料引き下げよ

日本共産党東京都委が厚労省と交渉 小池あきら参院議員が同席

日本共産党東京都委員会は24日、後期高齢者医療制度の即時廃止と国保料引き下げを求める要望書を厚生労働省に提出しました。小池あきら党政策委員長・参院議員（写真中央）が同席。交渉後、党都委は各地で集めた署名を小池氏に手渡しました。

